

## 公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市子ども創造キャンパス ひなた村		
施設概要	【所在地】町田市本町田2863番地 【開設年月】1973年 【開館日時】休館日/第1・第3火曜日、祝日の翌日、年末年始 開館時間/4月から9月:午前9時から午後6時、10月から3月:午前9時から午後5時 【建物面積】延床面積2231.4㎡ 【建物内容】屋内施設/カリヨンホール、レクリエーションルーム(第1、第2、第3)、和室等 屋外施設/炊事場(第1、第2)、広場 【建物構造】本館:木造、ホール:RC造一部S造、炊事場:木造		
設置目的	恵まれた自然環境の中での遊び、体験、創作活動等を通じて、子どもたちの心身の健康を増進するとともに、その豊かな創造性を育み、もってその心身の健やかな育成を図るため。		
設置根拠法令・条例	町田市子ども創造キャンパスひなた村条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-4097
施設ホームページURL	https://www.sozocampus-hinatamura.jp/		

(2)指定管理者

指定管理者名	アクティオ株式会社	法人番号	6013201000200
指定管理者所在地	東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX中目黒ビル6階		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)子どもの野外体験に関する業務 (2)子どもの創作体験に関する業務 (3)子どもの野外体験、創作体験にかかる指導者の育成及びその活動の支援に関する業務 (4)来館した子どもへの居場所の提供及び図書の開覧等に関する業務 (5)ひなた村の施設及び附帯設備の利用承認及び提供に関する業務 (6)施設及び管理区域の維持管理に関する業務 (7)その他ひなた村の運営に関し市長が必要と認める業務		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
1.自主事業の実施 独自のアイデアにより施設の魅力向上や利用者の満足度向上に繋がる自主事業を実施する。	毎年度複数の自主事業を実施・継続させ、春・秋の祭りに次ぐ規模の大規模事業に成長させる。	市が承認した10事業全てを実施した(合計参加者数4,028人)。 1. コロナ禍により中止或いは縮小開催していた3件の大規模事業「ひなた村チャレンジカップ(10/16、参加者数395人)」、「たきびフェスティバル(12/17、参加者数444人)」、「卓球大会(2/23、参加者数326人)」を3年振りに元の規模で開催した。 2. 通年の非接触型事業として、「チャレンジポイントラリー(参加者数676人)」、「げんきっずカード(参加者数182人)」、「手渡し工作キット(参加者数461人)」、「ネイチャーカード(参加者数315人)」、「プレイカード(参加者数236人)」を実施した。
2.地域連携の強化 ひなた村の地域における存在価値を高めるために、施設単体の活動に止まらず、地域住民・団体・教育機関・地元企業・他の公共施設等との連携を強化し、子どもの健全育成や地域振興に貢献する。	毎年度、地域連携施策を連続して実施する。	1.学校・子ども会・自治会等との連携事業「グループアクティビティ」を21件(参加者数993人)実施した。 2.「一般社団法人まちやま」との連携により「自然菜園クラブ(小学生対象、月2回、参加者数245人)」、「菜園サポーター(主に保護者対象、月2回、参加者数129人)」を運営した。 3.和光大学学生の「インターンシップ」受入(10～11月度4日間、2人)を実施した。 4.地域連携により以下の大規模イベントを開催した。 (1)町田市レクリエーション連盟「子ども大人も遊びもまちだ展(7/17、参加者数445人)」に協賛。(2)発明クラブ「たまご落としコンテスト(10/16)」時に「チャレンジカップ、参加者数395人」を共催。(3)「ひなた村祭(11/13、参加者数延べ3,145人)」を町田市の22団体に出展いただき開催。(4)「森のフェスティバル(1/22、参加者数544人)」を町田市の3団体に出展いただき開催。
3.子どもの社会参画支援事業の実施 子どもがイベント・講座企画への参画や体験を通して、社会性や創造性を身に付け成長していく場面を提供する。	2019年度は企画準備・試行期間とし、2020年度以降2023年度までの間事業を実施する。	1.「自然菜園クラブ(小学生対象、月2回)」は、SDGsを通じて子どもたちの社会性を育み地域社会との連携を学ぶ事業であるため、社会参画支援事業に位置付けて実施した。 2. 9/16、鶴川中学校1年生6人を職場体験のため受け入れ、施設見学・業務体験・レポート作成用のインタビューを実施した。 3. 2019年度に開始した「卓球大会」については、コロナ禍による行動制限から2022年度はひなた村職員・スタッフのみで運営し、子どもの運営への参加は達成できなかった。

3. 昨年度の課題

内容	・コロナ禍により中止・規模縮小を余儀なくされた「まつり」等大規模イベントの実施検討(規模・形態等) ・子どもの社会参画支援事業の実施
----	---

4. 総合評価及び所見

総合評価	<b>B</b>	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	・選定時の提案内容について、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業もあったが、非接触型の事業や規模を縮小する等工夫をし、積極的に事業を実施していた。 ・昨年度の課題について、定員制の採用や、野外型に特化する等の対策を講じて「まつり」の代替イベントである「ひなたフェス」を実施した。子どもの社会参画支援については、自然菜園クラブや中学生の職場体験の受入を実施した。 ・サービスの質について、「来館者数」及び「指定講座・イベント事業の利用者数」は新型コロナウイルス感染症の影響により要求水準を達成できなかったが「利用者満足度調査」は非常に高い水準であり、質の高いサービスを提供していたと評価できる。 ・業務履行状況及び財務・収支状況について、要求水準を達成した。 以上を勘案し総合評価をBとした。	

【評価対象年度 2022年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<p>5/22までの「東京都におけるリバウンド警戒期間」終了後も、講座・イベントの内容や人数制限、施設貸出の人数制限(10月まで)等、感染拡大防止対策を実施した。一方で来館者数の回復対策にも留意しながら施設運営に当たった。</p> <p>1.「来館者数」は49,084人と目標の66,000人に対して74.4%の結果となった。</p> <p>2.「講座・イベント事業利用者数」は、最大のイベントである「春のひなた村まつり」が中止を余儀なくされた影響が大きく、11,499人と目標の21,000人に対して54.8%の結果となった。</p> <p>1.2は目標に届かなかったが、感染症対策の各種制限が残る中、可能な限りの努力を払い昨年度より目標値に近付くことができた。</p> <p>3.「自主事業の実施」「地域連携の強化」については、感染症対策を講じながら上記事業をほぼ予定通りに実施することができた。</p> <p>4.「子どもの社会参画支援事業」については、「中学生の職場体験」受入を行った。コロナ禍の影響でイベント・講座企画への参画の段階には至らず、今後の課題となる。</p> <p>5.「利用者アンケート調査」は2回実施し、利用者満足度は97.0%と引き続き高い水準であった。</p> <p>寄せられたご意見を踏まえて、下記項目の改善・導入に着手済である。</p> <p>(1)ホームページのイベント・講座情報やグループアクティビティ情報の充実  (2)貸出遊具の内容見直し・新規導入  (3)SNS(LINE・Instagram)開設による施設情報の発信を検討</p>
-------------------------------	--

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	<p>【調査期間】 第1回 2022年8月10日～9月14日、第2回 2023年1月14日～2月13日</p> <p>【配布枚数】 計256枚</p> <p>【回収枚数】 計209枚</p> <p>【回収率】 81.6%</p> <p>【調査方法】 調査票を手渡し箱で回収</p>
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A:90%以上 B:75%以上～90%未満 C:75%未満	92%	97.0%	A	
指定期間内における実績(単位: )					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	90	90	92	92	95
実績値	-	97.6	98.3	97	

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
来館者数	A:67,000人以上 B:60,000人以上66,999人以下 C:59,999人以下	66,000人	49,084人	C	
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	65,000	65,000	66,000	66,000	67,000
実績値	60,592	30,221	34,952	49,084	

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
指定講座・イベント事業の利用者数	A:22,000人以上 B:18,000人以上21,999人以下 C:17,999人以下	21,000人	11,499人	C	
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	20,050	20,330	20,810	21,000	22,000
実績値	16,976	3,967	4,331	11,499	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	<p>「利用者満足度(全体満足度)」は目標値を達成し、非常に高い水準である。</p> <p>「来館者数」及び「指定講座・イベント事業の利用者数」は回復傾向にあるものの要求水準を達成できなかった。</p> <p>以上を勘案し総合評価をBとした。</p>

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用者への平等な取扱い	利用者層に応じた事業の提供	毎月のお便りや実績報告書にて、利用者層に応じた事業を提供していることを確認した。	適
	施設情報等の発信	毎月のお便りやホームページ等での施設情報の発信	適宜、施設情報を発信していたことを毎月のお便り及びホームページで確認した。	適
施設の運営方針・管理	仕様書及び事業計画に基づく事業の実施	仕様書及び事業計画に基づく事業の実施	事業計画書及び実績報告書にて、計画に基づき事業を実施していることを確認した。	適
	市への報告書類の提出	仕様書に定める期間内の提出	仕様書に定める期間までに必要書類が適切に提出されたことを各種報告書類にて確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検の実施	点検結果報告書にて、施設の保守点検を適切実施していることを確認した。	適
個人情報保護	個人情報保護体制	登録票等の個人情報に関する書類の施錠管理	実地調査にて、登録票等の個人情報に関する書類を施錠管理していることを確認した。	適
	情報公開体制	公開請求に備えた必要書類の適切な管理	実地調査にて、必要書類を適切に管理し、請求に備えていることを確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	法人の苦情対応フロー及びマニュアルにて、適切な対応ルールを定めていることを確認した。	適
	要望の受付体制	意見箱の設置	実地調査にて、意見箱の設置を確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	対応マニュアルの整備、仕様書に定める保険への加入	法人の緊急対応マニュアルにて、対応方策を整備していることを確認した。保険証書にて、仕様書に定める保険への加入を確認した。	適
	子どもの事故に対する備え	事故防止の取り組み、事故発生時の対応手順の整備	取組についての報告書にて、遊具の定期的なメンテナンス、危険予知訓練研修等の取組を確認した。法人の緊急対応マニュアルにて、適切な対応手順を整備していることを確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	仕様書に基づく職員配置基準を満たした配置・防火管理者の配置	勤務シフト一覧にて、職員配置基準を満たしていることを確認した。防火管理者選任届出書にて、防火管理者の配置を確認した。	適
	職員研修の実施	常勤職員全員の研修の受講	研修記録にて、常勤職員全員が研修を受講していることを確認した。	適
管理経費の縮減	物品の管理	異動時の報告及びたな卸の実施	物品台帳にて、異動時の報告及びたな卸しを適切に実施していることを確認した。	適
	管理運営経費の縮減	経費の削減又は取組み	実績報告書にて、光熱水費や消耗品の節約、比較購買等の取組みを確認した。	適
地域貢献	地元団体との連携	子育て支援活動・社会活動等への協力	実績報告書にて、地元団体、自治会、教育機関等との連携を図っていることを確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	実績報告書にて、市民雇用率が58%であることを確認した。	適

【評価対象年度 2022年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2022年11月15日にモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2022年11月15日にモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理業務の履行状況は全ての確認事項が「適」であった。 会計・経理モニタリング、労働条件モニタリングはいずれも全ての確認事項が「適」であった。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2019		2020		2021		2022		2023	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	58,083	58,083	54,306	54,306	54,803	54,803	55,311	55,875	55,834	
	講座・イベント等参加費	605	470	617	191	623	237	629	436	635	
	施設利用料金	2,291	2,385	2,427	1,511	2,543	2,290	2,659	2,477	2,774	
	その他	51	309	52	140	52	166	52	190	53	
	自主事業	-	-	-	-	213	137	213	181		
	計	61,030	61,247	57,402	56,148	58,234	57,633	58,864	59,159	59,296	0
支出	人件費	28,292	27,825	29,083	27,161	29,624	27,407	30,176	26,964	30,740	
	管理費	23,555	22,913	19,210	18,387	19,232	19,070	19,254	22,330	19,276	
	指定事業費	4,000	2,279	3,900	732	3,900	1,426	3,900	1,674	3,900	
	その他	5,183	5,813	5,209	5,813	5,265	6,008	5,322	6,064	5,380	
	自主事業	-	-	-	-	67	6	67	32		
	計	61,030	58,830	57,402	52,093	58,088	53,917	58,719	57,064	59,296	0
総計(収入-支出)		0	2,417	0	4,055	146	3,716	145	2,095	0	0

町田市指定管理者事業継続支援金(2021年度) 141千円

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	3.3	3.2	5.5	5.0	
負債比率	136.2	94.9	98.7	93.2	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。なお、指定事業費については、予算額と決算額に乖離が生じているが、新型コロナウイルス感染症の影響により事業縮小を余儀なくされたためである。 経常利益率がマイナスとなっていないこと及び負債比率100を下回っていることから、今後も適切な施設運営が可能であると考えられる。